011032 左人工股関節置換術(ﾛﾎﾞﾃｨｯｸｱｰﾑ支援)

ステップ名称		ステップ１		ステップ２	ステップ３		ステップ４	ステップ５	ステップ６	
		1日前	基準日			1日後	2日後～4日後	5日後～7日後	8日後～14日後	15日後
			術前	術中	術後					
到達目標		手術に対する心身の準備ができる			疼痛がコントロールして過ごせる		介助で安全に車いす移乗ができる	自立移動ができる	サークル使用での平地歩行が安定している	
		術後の脱臼予防についての理解ができている			脱臼予防肢位が保てる		身体の移動が安全に行える			
処置	文章	リハビリテーション科を受診します	出室30分前に排尿を済ませます	手術で点滴やおしっこの管などが入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	適宜、傷の確認をします	2日後おしっこの管を抜きます	適宜、傷の確認をします	適宜、傷の確認をします	急性期病棟から退院・転院または転棟します
		浣腸をします	手術着を着用してください		心電図モニターをつけます	心電図モニターをはずします	2日後マッサージ機は動けるようになれば外します			
					空気圧マッサージ機をつけます	創部の管を抜きます	適宜、傷の確認をします			
検査				手術中にレントゲンを撮ります		朝食前に採血があります		7日後朝食前に採血があります	14日後朝食前に採血があります	
								7日後レントゲンがあります	14日後レントゲンがあります	
体温・呼吸・循環	文章	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります
注射					持続点滴中です 抗菌薬の点滴を行ないます	終了後点滴を抜きます 抗菌薬の点滴を行ないます				
投薬		持参薬があればお知らせください	6時に指示の持参薬を飲みます			朝から鎮痛剤と胃薬を服用します	2日後血栓予防の薬を開始します			
清潔・排泄		シャワー（足浴）、洗髪、爪切りをします	手術室へ行く前に歯磨きをします			適宜、身体を拭きます	適宜全身清拭・シャワー・シャンプーをします		14日後の抜糸後、シャワー浴ができます	退院後、入浴できます
食事		夕食後から絶食です お茶・水は飲めます	朝から絶食です 朝7時以降水分はとれません		帰室6時間後、指示で飲水ができます					退院後、制限はありません
					夕から常食が始まります					
活動・安静度		制限はありません	制限はありません		ベッド上で安静にします		2日後から病室でのリハビリを開始します（起き上がりや車椅子練習など）	5日後リハビリ室でリハビリを開始します（離床、車椅子移乗、筋トレ、歩行訓練など）	8日後リハビリからの許可で病棟内をサークル歩行できます	退院後、脱臼肢位をとらないよう動作に注意します
		理学療法士、作業療法士が術前評価を行ないます					2日後から介助もとで車椅子に乗れます	5日後リハビリ室でサークル歩行練習開始します	8日後作業療法で日常生活動作練習を開始します	
								6日後リハビリからの許可後、自立移乗ができます		
教育・指導・説明・リハビリ		主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります		2日後に理学療法士、作業療法士から脱臼肢位や術後の自主リハビリについて説明があります	リハビリがあります	リハビリがあります	次回外来受診日を確認します
		看護師から手術について説明があります			痛みが強いときはお知らせください		リハビリがあります			リハビリがあります
		理学療法士から術後自主リハビリの説明があります								
		薬剤師から薬について説明があります								
		特別な栄養管理の必要性（有）								
書類		手術同意書・麻酔同意書・輸血同意書を看護師詰所に提出してください								
手術										